

付表 78 1世帯当たり1か月間の勤労者世帯の家計収支の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

年	実収入	世帯主の収入のうち		可処分所得	消費支出	平消費向	世帯員	有業員	実収入に占める世帯主の配偶者の収入（うち女性）の割合
		世帯主収入	世帯主の配偶者の収入（うち女性）						
	円	円	円	円	円	%	人	人	%
昭和40年	65,141	54,111	2,823	59,557	49,335	82.8	4.13	1.53	4.3
45	112,949	94,632	5,049	103,634	82,582	79.7	3.90	1.55	4.5
50	236,152	198,316	15,294	215,509	166,032	77.0	3.82	1.50	6.5
55	349,686	293,362	24,397	305,549	238,126	77.9	3.83	1.50	7.0
60	444,846	367,036	35,677	373,693	289,489	77.5	3.79	1.57	8.0
平成2	521,757	430,670	44,101	440,539	331,595	75.3	3.70	1.64	8.5
7	570,817	467,799	54,484	482,174	349,663	72.5	3.58	1.67	9.5
12	560,954	460,436	53,232	472,823	340,977	72.1	3.46	1.65	9.5
13	552,734	448,490	53,666	466,003	336,209	72.1	3.51	1.68	9.5
14	539,924	438,702	55,505	453,716	331,199	73.0	3.50	1.65	10.1
15	524,810	430,491	52,782	440,667	326,566	74.1	3.49	1.64	10.0
16	531,690	436,349	55,917	446,288	331,636	74.3	3.48	1.64	10.4
17	524,585	425,706	57,035	441,156	329,499	74.7	3.46	1.66	10.7
18	525,719	431,284	52,633	441,448	320,231	72.5	3.43	1.67	10.0
19	528,762	433,306	53,440	442,504	323,459	73.1	3.45	1.66	10.1
20	534,235	434,066	55,304	442,749	324,929	73.4	3.45	1.68	10.4
21	518,226	419,269	56,081	427,912	319,060	74.6	3.43	1.67	10.8
22	520,692	417,281	56,943	429,967	318,315	74.0	3.41	1.66	10.9
23	510,117	409,700	53,455	420,500	308,826	73.4	3.42	1.66	10.5
24	518,506	410,634	58,964	425,005	313,874	73.9	3.42	1.68	11.4

資料出所：総務省統計局「家計調査」

「実収入に占める世帯主の配偶者の収入（うち女性）の割合」は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

注）平成12年以前は、農林漁家世帯を除く結果である。

付表79 核家族共働き世帯・非共働き世帯別収支金額及び構成比
(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

項 目	月 平 均 額 (円)		構 成 比 (%)	
	核 家 族 共 働 き 世 帯	世 帯 主 の み 働 いて いる 核 家 族 世 帯	核 家 族 共 働 き 世 帯	世 帯 主 の み 働 いて いる 核 家 族 世 帯
実 収 入	601,328	487,944	100.0	100.0
勤 め 先 収 入	577,383	451,085	96.0	92.4
世 帯 主 収 入	428,236	451,085	71.2	92.4
定 期 収 入	357,430	379,922	59.4	77.9
臨 時 収 入 ・ 賞 与	70,805	71,164	11.8	14.6
世 帯 主 の 配 偶 者 の 収 入 (う ち 女 性)	146,860	0	24.4	0.0
事 業 ・ 内 職 収 入	808	598	0.1	0.1
他 の 経 常 収 入	14,110	27,582	2.3	5.7
可 処 分 所 得	493,225	395,668	82.0	81.1
消 費 支 出	332,175	303,241	100.0	100.0
食 料	70,299	66,690	21.2	22.0
外 食	17,051	14,337	5.1	4.7
住 居	19,206	23,909	5.8	7.9
家 賃 地 代	15,156	17,143	4.6	5.7
光 熱 ・ 水 道	21,511	21,157	6.5	7.0
家 具 ・ 家 事 用 品	10,282	10,255	3.1	3.4
被 服 及 び 履 物	14,993	13,322	4.5	4.4
洋 服	6,100	5,490	1.8	1.8
保 健 医 療	10,858	12,102	3.3	4.0
交 通 ・ 通 信	53,993	47,020	16.3	15.5
自 動 車 等 関 係 費	30,196	25,832	9.1	8.5
教 育	23,865	17,730	7.2	5.8
教 養 娯 楽	33,014	31,340	9.9	10.3
そ の 他 の 消 費 支 出	74,153	59,716	22.3	19.7
諸 雑 費	25,549	21,143	7.7	7.0
こ づ かい (使 途 不 明)	15,905	14,722	4.8	4.9
交 際 費	20,770	18,576	6.3	6.1
仕 送 り 金	11,929	5,274	3.6	1.7
土 地 家 屋 借 金 返 済	42,762	35,230	8.7	8.9
平 均 消 費 性 向 (%)	67.3	76.6	*67.8	*75.0
金 融 資 産 純 増 率 (%)	23.3	15.4	*23.3	*16.0

資料出所：総務省「家計調査」(平成24年)

「構成比(%)」は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

- 注) 1 農林漁家世帯を含む結果である。
 2 土地家屋借金返済の構成比欄には可処分所得に対する割合を示した。
 3 平均消費性向は可処分所得に占める消費支出の割合。
 4 金融資産純増率は可処分所得に対する金融資産純増(貯蓄純増に有価証券購入と有価証券売却との差を加えたもの)の割合。
 5 * 印は前年の数値を表す。

付表 80 短時間雇用者数及び構成比の推移（非農林業）

年	総 数			女 性			男 性			短時間雇用者総数に占める女性の割合 (%)
	雇用者数	短 時 間 雇用者数	雇用者中に 占める短時 間雇用者の 割合	雇用者数	短 時 間 雇用者数	雇用者中に 占める短時 間雇用者の 割合	雇用者数	短 時 間 雇用者数	雇用者中に 占める短時 間雇用者の 割合	
	(万人)	(万人)	(%)	(万人)	(万人)	(%)	(万人)	(万人)	(%)	
昭和60年	4,231	471	11.1	1,516	333	22.0	2,715	138	5.1	70.7
平成2	4,748	722	15.2	1,795	501	27.9	2,953	221	7.5	69.4
7	5,161	896	17.4	2,000	632	31.6	3,161	264	8.4	70.5
8	5,219	1,015	19.4	2,035	692	34.0	3,183	324	10.2	68.2
9	5,285	1,114	21.1	2,077	746	35.9	3,209	368	11.5	67.0
10	5,261	1,113	21.2	2,073	756	36.5	3,188	357	11.2	67.9
11	5,226	1,138	21.8	2,065	774	37.5	3,161	364	11.5	68.0
12	5,252	1,053	20.0	2,089	754	36.1	3,164	298	9.4	71.6
13	5,259	1,205	22.9	2,112	829	39.3	3,147	376	11.9	68.8
14	5,216	1,211	23.2	2,104	835	39.7	3,111	377	12.1	69.0
15	5,220	1,259	24.1	2,118	861	40.7	3,102	397	12.8	68.4
16	5,243	1,237	23.6	2,146	857	39.9	3,097	380	12.3	69.3
17	5,280	1,265	24.0	2,171	882	40.6	3,110	384	12.3	69.7
18	5,353	1,205	22.5	2,216	865	39.0	3,136	341	10.9	71.8
19	5,398	1,346	24.9	2,230	931	41.7	3,168	415	13.1	69.2
20	5,394	1,407	26.1	2,244	957	42.6	3,150	450	14.3	68.0
21	5,313	1,431	26.9	2,232	961	43.1	3,081	470	15.3	67.2
22	5,317	1,415	26.6	2,248	966	43.0	3,069	449	14.6	68.3
*23	[5,105]	[1,385]	[27.1]	[2,161]	[953]	[44.1]	[2,944]	[431]	[14.6]	[68.8]
*23	...	1,442
24	5,359	1,436	26.8	2,277	994	43.7	3,083	442	14.3	69.2

資料出所：総務省「労働力調査」

「雇用者中に占める短時間雇用者の割合」及び「短時間雇用者総数に占める女性の割合」は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

* 平成23年の上段の[]内の実数及び比率は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。また、下段の斜体の数値は、総務省において、補完的に推計した値を平成22年国勢調査結果を基準（新基準）とする推計人口で遡及推計した値。

注) 1 短時間雇用者とは調査対象週において就業時間が35時間未満であったものをいう（季節的、不規則的雇用者を含む。）。

2 雇用者数は休業者を除く。

付表 8 1 - 1 産業別短時間雇用者数の推移（非農林業）

区 分		非農林業計	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されるものを除く）	分類不能の産業	
短時間雇用者数 (万人)	男女計	平成20年	1,407	2	0	66	187	6	28	60	300	33	28	31	150	59	73	182	11	141	41	11
		21	1,431	1	0	67	210	6	26	62	300	32	28	29	155	62	72	187	10	134	39	10
		22	1,414	2	0	63	174	6	25	62	305	28	29	30	163	63	73	199	9	134	40	10
		*23	[1,385]	[1]	[0]	[58]	[164]	[5]	[25]	[60]	[301]	[28]	[28]	[29]	[158]	[62]	[74]	[203]	[8]	[130]	[40]	[9]
		24	1,436	1	0	60	160	5	22	59	316	28	29	30	166	64	78	220	9	136	41	10
	女性	平成20年	957	0	0	26	107	1	12	29	233	25	16	18	118	44	47	161	7	90	16	7
		21	961	1	0	25	105	1	11	29	235	25	16	16	125	47	47	165	6	85	16	7
		22	966	0	0	24	96	1	11	28	238	23	17	18	125	48	48	175	6	84	16	8
		*23	[953]	[0]	[0]	[24]	[92]	[1]	[11]	[27]	[233]	[22]	[16]	[17]	[124]	[48]	[50]	[178]	[5]	[81]	[15]	[7]
		24	994	0	0	25	93	1	11	28	245	22	17	18	129	48	51	192	6	85	17	7
	男性	平成20年	450	1	0	40	81	5	16	30	66	7	13	13	33	14	26	20	4	52	25	3
		21	470	1	0	41	105	5	15	33	65	7	13	12	30	16	25	23	3	48	23	3
		22	449	1	0	38	78	5	14	34	67	6	14	13	37	15	26	23	3	49	23	3
		*23	[431]	[1]	[0]	[35]	[72]	[4]	[13]	[33]	[68]	[6]	[13]	[11]	[34]	[14]	[26]	[24]	[2]	[48]	[24]	[3]
		24	442	1	0	35	68	4	13	31	72	6	13	13	36	15	27	28	3	51	23	3

資料出所：総務省「労働力調査」

* 平成23年の〔 〕内の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

注) 1 付表80 注) 1、2に同じ。

2 日本標準産業分類の改定（平成19年11月）に伴い、労働力調査においては、21年1月調査から第12回改定の産業分類により結果が表章されている。なお、19年及び20年分は遡及結果である。

3 労働者派遣事業所の派遣社員については、派遣元事業所の産業について分類されており、派遣先の産業にかかわらず派遣元産業である「サービス業」に分類されている。なお、派遣先の産業については調査されていない。

4 日本郵政公社が平成19年10月1日に、民営・分社化されたことに伴い、産業分類間の移動（「運輸業、郵便業」、「複合サービス事業」、「金融業、保険業」、「サービス業」）があるので、時系列比較には注意を要する。

付表81-2 産業別短時間雇用者数の構成比及び雇用者に占める短時間雇用者の割合の推移（非農林業）

区分		非農林業計	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されるものを除く）	分類不能の産業	
短時間雇用者数の構成比（%）	女性	平成20年	100.0	0.0	0.0	2.7	11.2	0.1	1.3	3.0	24.3	2.6	1.7	1.9	12.3	4.6	4.9	16.8	0.7	9.4	1.7	0.7
		21	100.0	0.1	0.0	2.6	10.9	0.1	1.1	3.0	24.5	2.6	1.7	1.7	13.0	4.9	4.9	17.2	0.6	8.8	1.7	0.7
		22	100.0	0.0	0.0	2.5	9.9	0.1	1.1	2.9	24.6	2.4	1.8	1.9	12.9	5.0	5.0	18.1	0.6	8.7	1.7	0.8
		*23	[100.0]	[0.0]	[0.0]	[2.5]	[9.7]	[0.1]	[1.2]	[2.8]	[24.4]	[2.3]	[1.7]	[1.8]	[13.0]	[5.0]	[5.2]	[18.7]	[0.5]	[8.5]	[1.6]	[0.7]
		24	100.0	0.0	0.0	2.5	9.4	0.1	1.1	2.8	24.6	2.2	1.7	1.8	13.0	4.8	5.1	19.3	0.6	8.6	1.7	0.7
	男性	平成20年	100.0	0.2	0.0	8.9	18.0	1.1	3.6	6.7	14.7	1.6	2.9	2.9	7.3	3.1	5.8	4.4	0.9	11.6	5.6	0.7
		21	100.0	0.2	0.0	8.7	22.3	1.1	3.2	7.0	13.8	1.5	2.8	2.6	6.4	3.4	5.3	4.9	0.6	10.2	4.9	0.6
		22	100.0	0.2	0.0	8.5	17.4	1.1	3.1	7.6	14.9	1.3	3.1	2.9	8.2	3.3	5.8	5.1	0.7	10.9	5.1	0.7
		*23	[100.0]	[0.2]	[0.0]	[8.1]	[16.7]	[0.9]	[3.0]	[7.7]	[15.8]	[1.4]	[3.0]	[2.6]	[7.9]	[3.2]	[6.0]	[5.6]	[0.5]	[11.1]	[5.6]	[0.7]
		24	100.0	0.2	0.0	7.9	15.4	0.9	2.9	7.0	16.3	1.4	2.9	2.9	8.1	3.4	6.1	6.3	0.7	11.5	5.2	0.7
女性の割合（%） （雇用者に占める短時間雇用者数に）	平成20年	42.6	0.0	0.0	39.4	34.0	33.3	26.7	49.2	49.9	30.9	45.7	34.6	64.5	42.7	35.9	37.3	33.3	48.9	33.3	38.9	
	21	43.1	50.0	0.0	39.1	36.5	25.0	25.0	46.8	50.3	30.5	47.1	32.7	66.1	44.3	35.6	36.9	30.0	48.6	32.0	41.2	
	22	43.0	0.0	0.0	40.7	33.7	25.0	24.4	44.4	50.7	28.4	50.0	35.3	65.1	45.3	36.4	37.2	31.6	49.1	32.7	50.0	
	*23	[44.1]	[0.0]	[0.0]	[42.1]	[34.5]	[33.3]	[25.0]	[47.4]	[51.7]	[28.6]	[48.5]	[34.0]	[67.0]	[47.5]	[38.5]	[38.3]	[31.3]	[50.0]	[32.6]	[50.0]	
	24	43.7	0.0	0.0	41.0	33.7	33.3	25.0	49.1	52.2	26.8	48.6	34.0	67.2	45.7	37.5	37.9	33.3	49.7	33.3	43.8	
男性の割合（%） （雇用者に占める短時間雇用者数に）	平成20年	14.3	20.0	0.0	11.0	10.8	17.2	11.9	11.5	14.2	9.2	21.0	13.5	29.2	19.2	21.5	16.5	11.8	20.7	14.6	12.0	
	21	15.3	20.0	0.0	11.7	14.8	16.7	10.9	12.4	14.3	9.2	21.3	12.6	26.5	21.9	20.5	18.0	9.7	20.3	13.7	15.0	
	22	14.6	20.0	0.0	11.3	11.2	16.7	10.1	12.7	14.5	8.1	23.0	13.4	31.4	20.5	21.5	16.9	12.0	20.8	13.8	15.0	
	*23	[14.6]	[25.0]	[0.0]	[10.9]	[10.8]	[16.0]	[10.0]	[12.8]	[15.4]	[8.5]	[22.0]	[11.0]	[30.9]	[19.7]	[22.2]	[17.4]	[8.7]	[21.2]	[14.9]	[17.6]	
	24	14.3	25.0	0.0	10.2	9.8	14.8	9.8	11.7	15.8	8.1	21.0	12.9	31.6	19.7	22.1	18.2	11.1	21.3	13.6	15.0	

資料出所：総務省「労働力調査」より、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

* 平成23年の[]内の比率は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

注) 1 付表80 注) 1、2に同じ。

2 日本標準産業分類の改定（平成19年11月）に伴い、労働力調査においては、21年1月調査から第12回改定の産業分類により結果が表章されている。なお、19年及び20年分は遡及結果である。

3 労働者派遣事業所の派遣社員については、派遣元事業所の産業について分類されており、派遣先の産業にかかわらず派遣元産業である「サービス業」に分類されている。なお、派遣先の産業については調査されていない。

4 日本郵政公社が平成19年10月1日に、民営・分社化されたことに伴い、産業分類間の移動（「運輸業、郵便業」、「複合サービス事業」、「金融業、保険業」、「サービス業」）があるので、時系列比較には注意を要する。

付表 8 2 - 1 企業規模別短時間雇用者数の推移（非農林業）

区 分		総 数	1～29人	30～99人	100～499人	500人以上	官 公	
短時間雇用者数 (万人)	男女計	平成 20 年	1,407	490	215	233	344	109
		21	1,431	494	223	240	355	104
		22	1,414	491	221	235	347	106
		*23	[1,385]	[475]	[212]	[233]	[346]	[104]
		24	1,436	488	222	236	363	109
	女性	平成 20 年	957	350	152	159	224	62
		21	961	348	153	160	229	62
		22	966	349	156	161	229	62
		*23	[953]	[341]	[151]	[161]	[228]	[61]
		24	994	349	157	165	246	65
	男性	平成 20 年	450	140	64	75	121	47
		21	470	145	72	81	125	43
		22	449	142	66	75	120	43
		*23	[431]	[133]	[61]	[71]	[119]	[43]
		24	442	138	65	71	117	44

資料出所：総務省「労働力調査」

* 平成23年の[]内の実数は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

注) 付表80 注) 1、2に同じ。

付表 8 2 - 2 企業規模別短時間雇用者数の構成比及び雇用者に占める短時間雇用者の割合の推移（非農林業）

区 分		総 数	1～29人	30～99人	100～499人	500人以上	官 公	
短時間雇用者数の構成比 (%)	女性	平成 20 年	100.0	36.6	15.9	16.6	23.4	6.5
		21	100.0	36.2	15.9	16.6	23.8	6.5
		22	100.0	36.1	16.1	16.7	23.7	6.4
		*23	[100.0]	[35.8]	[15.8]	[16.9]	[23.9]	[6.4]
		24	100.0	35.1	15.8	16.6	24.7	6.5
	男性	平成 20 年	100.0	31.1	14.2	16.7	26.9	10.4
		21	100.0	30.9	15.3	17.2	26.6	9.1
		22	100.0	31.6	14.7	16.7	26.7	9.6
		*23	[100.0]	[30.9]	[14.2]	[16.5]	[27.6]	[10.0]
		24	100.0	31.2	14.7	16.1	26.5	10.0
女性雇用者総数に占める短時間雇用者の割合 (%)	平成 20 年	42.6	48.4	40.8	38.2	43.2	32.3	
	21	43.1	48.9	41.7	38.9	43.4	31.6	
	22	43.0	49.6	41.8	37.5	43.0	32.3	
	*23	[44.1]	[50.5]	[42.9]	[38.9]	[43.9]	[33.7]	
	24	43.7	50.8	42.2	38.1	43.5	33.2	
男性雇用者総数に占める短時間雇用者の割合 (%)	平成 20 年	14.3	15.6	13.2	13.0	13.8	16.1	
	21	15.3	16.6	15.4	14.3	14.5	14.8	
	22	14.6	16.7	14.2	13.0	13.7	15.1	
	*23	[14.6]	[16.4]	[13.8]	[13.1]	[13.9]	[16.0]	
	24	14.3	16.4	14.0	12.5	13.0	15.4	

資料出所：総務省「労働力調査」より、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

* 平成23年の[]内の比率は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

注) 付表80 注) 1、2に同じ。

付表 8 3 パートタイム労働者の職業紹介状況の推移（月平均）

（単位 人・倍・％）

区 分	新規求職者数	新規求人数	新規求人倍率	有効求人倍率	就職率	充足率	
パートタイム労働者	昭和50年	12,497	15,669	1.25	1.06	45.3	36.1
	55	15,501	24,447	1.58	1.35	40.7	25.8
	60	27,526	43,370	1.58	1.50	39.2	24.9
	平成2	27,713	103,609	3.74	3.27	43.4	11.6
	7	62,211	102,832	1.65	1.14	38.6	23.3
	8	64,490	124,130	1.92	1.31	40.3	20.9
	9	66,329	140,583	2.12	1.44	40.9	19.3
	10	77,926	136,583	1.75	1.16	40.8	23.3
	11	86,068	147,694	1.72	1.11	43.2	25.2
	12	86,849	185,979	2.14	1.41	46.7	21.8
	13	91,030	192,991	2.12	1.42	46.0	21.7
	14	104,630	202,772	1.94	1.32	47.3	24.4
	15	106,033	222,490	2.10	1.46	49.8	23.7
	16	122,919	243,103	1.98	1.47	42.8	21.6
	17	132,574	260,463	1.96	1.36	38.1	19.4
	18	131,785	273,723	2.08	1.46	38.8	18.7
	19	128,438	261,571	2.04	1.43	38.7	19.0
	20	134,297	238,582	1.78	1.24	37.6	21.2
	21	163,748	203,071	1.24	0.77	37.0	29.8
	22	171,205	220,894	1.29	0.79	39.2	30.4
	23	170,749	242,049	1.42	0.89	38.2	26.9
	24	159,906	279,571	1.75	1.08	41.6	23.8

資料出所：厚生労働省「職業安定業務統計」

注) 求人倍率……求職者数に対する求人数の割合

就職率 ……新規求職者数に対する就職件数の割合

充足率 ……新規求人数に対する就職件数の割合

パートタイムは常用的パートタイム、臨時的パートタイムの合計である。

付表 8 4 年齢階級別短時間労働者数及び構成比
(企業規模10人以上)

	男女計		女性		男性	
	労働者数	構成比	労働者数	構成比	労働者数	構成比
	十人	%	十人	%	十人	%
計	722,130	100.0	530,848	100.0	191,282	100.0
～19歳	53,858	7.5	30,194	5.7	23,664	12.4
20～24歳	82,359	11.4	40,578	7.6	41,781	21.8
25～29歳	43,898	6.1	27,416	5.2	16,482	8.6
30～34歳	45,752	6.3	35,092	6.6	10,660	5.6
35～39歳	61,469	8.5	52,257	9.8	9,212	4.8
40～44歳	73,470	10.2	64,900	12.2	8,570	4.5
45～49歳	72,845	10.1	65,421	12.3	7,424	3.9
50～54歳	68,504	9.5	61,567	11.6	6,936	3.6
55～59歳	68,756	9.5	60,108	11.3	8,648	4.5
60～64歳	84,083	11.6	57,936	10.9	26,147	13.7
65～69歳	44,620	6.2	24,301	4.6	20,319	10.6
70歳～	22,515	3.1	11,077	2.1	11,438	6.0

資料出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」（平成24年）
「構成比（%）」は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

付表 8 5 産業別短時間労働者の平均勤続年数、1日当たり所定内実労働時間、
実労働日数、1時間当たり所定内給与額及び年間賞与その他特別給与額
(企業規模10人以上)

		勤続年数	労働時間	実労働日数	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額
		年	時間	日	円	千円
産業計	女性	5.6	5.3	17.3	1,001	32.3
	男性	4.7	5.5	15.8	1,094	32.7
製造業	女性	7.5	5.9	19.1	895	52.0
	男性	9.8	6.4	17.8	1,199	94.5
運輸業、郵便業	女性	6.0	5.4	19.2	915	27.7
	男性	6.6	6.2	17.5	1,117	39.1
卸売業、小売業	女性	6.1	5.2	18.2	940	29.3
	男性	4.2	4.9	17.1	1,011	17.4
金融業、保険業	女性	6.2	6.0	17.0	1,162	58.6
	男性	9.7	6.7	16.3	1,561	168.6
宿泊業、飲食サービス業	女性	4.0	4.9	15.3	901	5.5
	男性	2.4	5.1	13.7	925	2.6
医療、福祉	女性	5.1	5.4	16.3	1,224	57.5
	男性	4.6	5.7	15.9	1,445	54.8
サービス業 (他に分類されないもの)	女性	5.1	5.0	17.9	990	14.8
	男性	4.4	5.9	16.1	1,055	20.3

資料出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」（平成24年）

付表 8 6 企業規模別短時間労働者の平均勤続年数、1日当たり所定内実労働時間及び実労働日数の推移

年		計			企 業 規 模									
					1,000人以上			100~999人			10~99人			
		勤続年数	労働時間	労働日数	勤続年数	労働時間	労働日数	勤続年数	労働時間	労働日数	勤続年数	労働時間	労働日数	
		年	時間	日	年	時間	日	年	時間	日	年	時間	日	
女 性	平成 2 年	4.5	5.9	21.7	4.9	5.8	21.1	4.4	6.0	22.0	4.4	6.0	21.9	
	7	5.0	5.7	20.2	5.2	5.4	19.6	5.0	5.8	20.6	4.9	5.7	20.4	
	8	5.0	5.6	20.0	5.2	5.4	19.4	5.0	5.7	20.3	4.9	5.7	20.1	
	9	5.1	5.7	19.8	5.2	5.4	19.1	5.2	5.8	20.2	5.0	5.8	20.0	
	10	4.8	5.5	19.4	4.7	5.4	18.9	4.8	5.6	19.8	4.8	5.6	19.5	
	11	4.9	5.5	19.4	4.9	5.4	18.7	4.8	5.7	19.9	5.1	5.6	19.7	
	12	4.9	5.6	19.5	4.9	5.4	18.8	4.9	5.7	19.9	5.1	5.6	19.8	
	13	5.1	5.6	19.5	5.3	5.4	19.1	4.8	5.6	19.9	5.2	5.7	19.5	
	14	5.0	5.5	19.1	4.9	5.4	18.6	4.9	5.7	19.4	5.2	5.6	19.1	
	15	5.1	5.5	19.1	5.0	5.3	18.7	5.0	5.7	19.5	5.2	5.6	19.0	
	16	5.1	5.5	19.0	4.9	5.4	18.6	5.1	5.7	19.5	5.4	5.5	19.0	
	17	5.0	5.2	17.9	4.8	5.4	17.9	4.7	5.3	18.1	5.3	5.1	17.8	
	18	4.9	5.1	18.0	4.7	5.2	17.9	4.7	5.1	18.3	5.3	5.0	17.9	
	19	5.0	5.3	17.9	4.9	5.3	17.9	4.9	5.3	17.9	5.3	5.1	17.8	
	20	5.0	5.2	17.5	4.8	5.3	17.5	5.0	5.3	17.7	5.3	5.0	17.4	
	21	5.1	5.2	17.1	4.9	5.2	17.1	5.1	5.3	17.4	5.4	5.1	17.0	
	22	5.4	5.2	17.4	5.4	5.3	17.5	5.3	5.3	17.6	5.6	5.1	17.0	
	23	5.6	5.2	17.3	5.5	5.3	17.4	5.6	5.3	17.5	5.9	5.1	17.1	
	24	5.6	5.3	17.3	5.5	5.3	17.2	5.5	5.4	17.7	5.8	5.2	16.9	
	男 性	平成 2 年	3.0	6.0	19.4	2.5	5.6	18.1	2.9	6.0	19.8	3.3	6.2	19.8
		7	3.2	6.0	18.2	2.4	5.6	17.1	3.2	6.0	19.1	3.6	6.2	18.1
		8	3.2	5.9	17.4	2.6	5.4	16.7	3.2	6.0	17.7	3.4	6.1	17.6
		9	3.0	5.9	17.5	2.3	5.5	16.5	3.1	5.9	18.6	3.3	6.2	17.6
		10	3.0	5.8	17.0	2.2	5.3	16.3	3.1	5.9	17.4	3.4	6.0	17.2
11		2.9	5.9	17.3	2.4	5.5	16.5	2.9	6.1	18.0	3.3	6.0	17.2	
12		3.1	6.0	17.7	2.7	5.4	17.2	3.0	6.1	18.4	3.4	6.2	17.6	
13		3.1	6.0	17.9	2.5	5.6	17.6	3.0	6.2	18.3	3.8	6.2	17.9	
14		3.1	5.9	17.0	2.5	5.6	16.3	3.3	6.1	17.6	3.5	6.0	17.1	
15		3.2	5.9	17.2	2.6	5.5	16.6	3.2	6.1	17.9	3.7	6.1	17.1	
16		3.6	5.8	17.6	2.6	5.6	16.8	3.4	6.2	17.9	4.4	5.7	17.9	
17		3.7	5.5	16.5	2.8	5.5	16.2	3.5	5.7	16.4	4.6	5.2	16.7	
18		3.7	5.3	16.1	2.6	5.3	15.5	3.9	5.6	15.9	4.5	5.1	16.9	
19		4.0	5.4	16.1	3.2	5.5	15.6	4.0	5.7	15.8	4.9	5.2	16.8	
20		3.9	5.3	15.8	3.0	5.4	15.3	4.1	5.6	15.6	4.9	5.1	16.4	
21		4.1	5.4	15.5	3.3	5.4	14.7	4.2	5.6	16.0	4.8	5.2	16.1	
22		4.4	5.4	16.0	3.8	5.3	15.9	4.6	5.7	15.9	5.0	5.3	16.1	
23		4.8	5.4	15.9	3.9	5.5	15.5	4.9	5.6	16.0	5.6	5.2	16.5	
24		4.7	5.5	15.8	3.9	5.4	15.5	5.0	5.6	16.2	5.4	5.3	16.0	

資料出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

注) 平成17年から「パートタイム労働者」を「短時間労働者」に表記を変更した。

付表 87-1 年齢階級、企業規模別女性短時間労働者の1時間当たり所定内給与額の推移

(単位 円)

区 分		平成2	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
年 齢	計	712	854	870	871	886	887	889	890	891	893	904	942	940	962	975	973	979	988	1,001		
	～ 17 歳	616	724	725	720	732	722	729	727	724	733	746	757	758	774		841	844	836	838	852	
	18 ～ 19 歳	706	786	829	816	824	817	800	808	801	814	827	824	834	866							
	20 ～ 24 歳	786	890	915	900	908	902	889	896	883	890	888	920	919	931	958	939	928	932	950		
	25 ～ 29 歳	783	923	932	950	954	950	931	942	926	929	949	993	972	1,000	1,020	1,002	1,007	1,010	1,012		
	30 ～ 34 歳	707	877	904	893	916	921	917	911	928	920	928	981	971	1,009	1,015	1,031	1,027	1,046	1,047		
	35 ～ 39 歳	691	854	861	859	879	884	890	888	902	908	912	963	964	996	1,002	1,017	1,007	1,030	1,056		
	40 ～ 44 歳	699	835	851	849	861	878	885	875	888	886	902	944	953	983	987	985	995	1,008	1,028		
	45 ～ 49 歳	712	842	864	862	876	879	884	883	882	894	899	956	947	962	984	983	998	1,002	1,014		
	50 ～ 54 歳	717	860	870	874	896	893	897	900	894	895	907	928	936	959	971	966	983	993	1,004		
	55 ～ 59 歳	717	860	878	884	899	893	897	905	902	904	908	946	951	958	977	967	970	978	994		
	60 ～ 64 歳	710	851	855	870	895	886	884	883	894	892	909	945	945	955	972	960	980	984	987		
	65 歳 ～	706	865	886	884	891	887	891	894	901	878	917	974	961	974	—	—	—	—	—		
	65 ～ 69 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	983	964	969	976	998	
70 歳 ～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	968	1,029	991	1,025	1,038			
企 業 規 模	1,000人以上	748	890	893	887	904	909	900	916	915	913	904	942	927	958	964	970	970	986	998		
	100～999 人	720	869	885	889	901	897	899	886	906	901	908	961	956	974	998	997	1,000	990	1,005		
	10～99 人	688	820	840	842	861	860	870	868	855	868	901	923	940	956	969	954	970	988	1,002		

資料出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

注) 1 平成17年から「パートタイム労働者」を「短時間労働者」に表記を変更した。

2 年齢階級区分について平成20年から「～17歳」、「18～19歳」を「～19歳」に、「65歳以上」を「65～69歳」、「70歳以上」に変更した。

付表 87-2 年齢階級、企業規模別男性短時間労働者の1時間当たり所定内給与額の推移

(単位 円)

区 分	平成2	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
年 齢	計	944	1,061	1,071	1,037	1,040	1,025	1,026	1,029	991	1,003	1,012	1,069	1,057	1,085	1,071	1,086	1,081	1,092	1,094	
	～ 17 歳	660	731	751	733	744	736	750	728	729	753	762	781	779	788						
	18 ～ 19 歳	764	875	852	829	878	834	841	821	844	837	831	870	857	886	858	861	856	862	869	
	20 ～ 24 歳	868	957	994	938	973	941	938	935	930	922	915	953	965	971	971	971	953	958	974	
	25 ～ 29 歳	1,138	1,203	1,243	1,147	1,093	1,098	1,078	1,088	1,022	1,024	1,020	1,079	1,068	1,065	1,077	1,056	1,061	1,076	1,079	
	30 ～ 34 歳	1,080	1,237	1,260	1,317	1,175	1,138	1,127	1,156	1,069	1,057	1,114	1,171	1,137	1,221	1,168	1,126	1,150	1,137	1,150	
	35 ～ 39 歳	1,250	1,179	1,281	1,322	1,157	1,156	1,220	1,226	1,141	1,138	1,111	1,197	1,186	1,161	1,162	1,171	1,145	1,176	1,202	
	40 ～ 44 歳	1,357	1,284	1,350	1,301	1,242	1,138	1,179	1,214	1,074	1,140	1,137	1,204	1,215	1,225	1,226	1,178	1,149	1,188	1,235	
	45 ～ 49 歳	1,195	1,334	1,361	1,235	1,192	1,189	1,157	1,209	1,103	1,144	1,097	1,184	1,200	1,212	1,170	1,175	1,189	1,228	1,215	
	50 ～ 54 歳	1,071	1,316	1,318	1,293	1,248	1,249	1,195	1,158	1,094	1,147	1,131	1,188	1,141	1,206	1,188	1,223	1,185	1,185	1,187	
	55 ～ 59 歳	1,015	1,168	1,212	1,214	1,191	1,175	1,134	1,139	1,099	1,125	1,107	1,177	1,139	1,153	1,135	1,192	1,122	1,140	1,136	
	60 ～ 64 歳	954	1,126	1,130	1,143	1,130	1,123	1,100	1,108	1,114	1,090	1,121	1,180	1,174	1,229	1,210	1,250	1,205	1,267	1,205	
	65 歳 ～	912	1,070	1,095	1,123	1,164	1,149	1,128	1,092	1,077	1,075	1,106	1,146	1,180	1,211	—	—	—	—	—	
	65 ～ 69 歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,169	1,189	1,181	1,175	1,196
	70 歳 ～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,156	1,156	1,263	1,155	1,178
企 業 規 模	1,000人以上	849	987	978	979	977	967	973	979	965	963	944	1,032	992	1,029	1,015	1,048	1,043	1,053	1,054	
	100～999 人	980	1,071	1,154	1,077	1,072	1,037	1,040	1,055	1,017	1,024	1,042	1,075	1,111	1,102	1,118	1,128	1,115	1,113	1,106	
	10～99 人	959	1,091	1,071	1,051	1,057	1,055	1,050	1,049	994	1,017	1,039	1,095	1,072	1,128	1,104	1,093	1,096	1,119	1,136	

資料出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

注) 1 平成17年から「パートタイム労働者」を「短時間労働者」に表記を変更した。

2 年齢階級区分について平成20年から「～17歳」、「18～19歳」を「～19歳」に、「65歳以上」を「65～69歳」、「70歳以上」に変更した。

付表 88 企業規模別短時間労働者の年間賞与その他特別給与額の推移

(単位 千円)

年	女 性				男 性			
	計	企 業 規 模			計	企 業 規 模		
		1,000人以上	100～999人	10～99人		1,000人以上	100～999人	10～99人
平成元年	77.1	96.9	78.8	66.6	57.1	61.0	55.2	56.8
2	86.5	104.4	89.7	74.7	74.4	71.9	82.0	70.8
3	92.4	104.0	96.2	83.4	84.8	64.9	110.4	80.5
4	98.8	111.5	104.3	88.0	90.5	76.1	113.5	83.1
5	91.8	105.5	99.7	77.7	68.7	58.4	82.2	65.9
6	87.9	101.3	95.3	74.2	64.6	56.3	69.1	65.8
7	84.0	96.8	94.0	68.5	69.6	63.1	83.2	64.2
8	80.4	89.5	86.6	68.1	62.9	51.6	60.8	70.5
9	78.0	87.6	81.9	67.4	81.6	108.9	76.6	66.9
10	64.8	69.1	70.7	56.3	48.5	30.9	61.0	50.2
11	63.1	66.4	68.6	55.2	44.1	33.0	49.4	47.8
12	59.3	65.0	63.2	50.6	44.1	41.2	47.8	43.4
13	56.1	66.5	54.6	47.7	47.4	44.1	53.8	44.9
14	48.3	50.6	55.3	40.4	34.5	25.9	48.3	31.8
15	44.7	51.4	49.0	35.3	35.6	33.1	41.5	33.2
16	41.5	44.0	42.8	38.0	33.4	21.2	43.1	34.8
17	33.7	34.8	34.7	31.7	32.2	27.5	36.5	32.8
18	34.3	35.6	34.3	33.1	29.8	23.0	36.5	30.4
19	33.1	33.0	36.9	30.0	38.2	37.9	45.2	32.9
20	34.1	32.1	40.2	30.9	32.2	26.6	44.4	29.8
21	32.0	31.0	35.7	29.8	39.6	37.6	50.8	32.5
22	32.1	37.1	33.1	24.7	33.9	31.1	47.5	25.7
23	32.1	32.1	33.8	30.7	34.2	37.3	36.4	29.0
24	32.3	32.4	37.0	28.1	32.7	34.6	38.4	25.7

資料出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

注) 平成17年から「パートタイム労働者」を「短時間労働者」に表記を変更した。

付表 89 家内労働従事者数、家内労働者数、補助者数及び委託者数の推移

区 分		平成17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
家内労働従事者数 (対前年比率)		人 216,625 (△4.4%)	人 200,711 (△7.3%)	人 189,338 (△5.7%)	人 179,496 (△ 5.2%)	人 151,950 (△ 15.3%)	人 141,131 (△ 7.1%)	人 133,264 (△ 5.6%)	人 128,701 (△ 3.4%)
家内労働者数 (対前年比率)		207,142 (△4.2%)	191,995 (△7.3%)	181,196 (△5.6%)	171,705 (△ 5.2%)	145,151 (△ 15.5%)	136,289 (△ 6.1%)	128,709 (△ 5.6%)	124,433 (△ 3.3%)
内 別	性 男性	18,758 [9.1%]	17,872 [9.3%]	17,146 [9.5%]	16,383 [9.5%]	14,274 [9.8%]	13,191 [9.7%]	12,688 [9.9%]	12,202 [9.8%]
	性 女性	188,384 [90.9%]	174,123 [90.7%]	164,050 [90.5%]	155,322 [90.5%]	130,877 [90.2%]	123,098 [90.3%]	116,021 [90.1%]	112,231 [90.2%]
内 別	類 専業	10,813 [5.2%]	9,107 [4.7%]	8,893 [4.9%]	8,335 [4.9%]	7,348 [5.1%]	5,900 [4.3%]	5,692 [4.4%]	5,601 [4.5%]
	型 内職	193,778 [93.6%]	180,371 [93.9%]	170,402 [94.0%]	161,644 [94.1%]	136,541 [94.1%]	129,577 [95.1%]	122,110 [94.9%]	118,033 [94.9%]
	別 副業	2,551 [1.2%]	2,517 [1.3%]	1,901 [1.0%]	1,726 [1.0%]	1,262 [0.9%]	812 [0.6%]	907 [0.7%]	799 [0.6%]
補 助 者 数		9,483	8,716	8,142	7,791	6,799	4,842	4,555	4,268
委 託 者 数		15,010	13,999	12,968	12,153	10,982	10,447	9,862	9,499

資料出所：厚生労働省「家内労働概況調査」

注) 1 「家内労働従事者数」は、「家内労働者数」と「補助者数」の合計をいう。

2 [] 内の数字は、性及び類型別の構成比である。

付表 90 業種別家内労働者数及び構成比

業 種	家内労働者数 (人)			構成比 (%)		
	合計	女性	男性	合計	女性	男性
合 計	124,433	112,231	12,202	100.0	100.0	100.0
食 料 品 製 造 業	3,237	2,988	249	2.6	2.7	2.0
織 維 工 業	38,265	34,983	3,282	30.8	31.2	26.9
木材・木製品、家具・装備品製造業	1,233	1,071	162	1.0	1.0	1.3
紙・紙加工品製造業	7,451	6,967	484	6.0	6.2	4.0
印刷・同関連及び出版業	3,673	3,419	254	3.0	3.0	2.1
(うちワープロ作業)	(1,118)	(1,069)	(49)	(0.9)	(1.0)	(0.4)
ゴ ム 製 品 製 造 業	7,280	6,561	719	5.9	5.8	5.9
皮 革 製 品 製 造 業	2,382	1,544	838	1.9	1.4	6.9
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業	1,377	1,136	241	1.1	1.0	2.0
金 属 製 品 製 造 業	3,852	2,794	1,058	3.1	2.5	8.7
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 製 造 業	6,695	6,207	488	5.4	5.5	4.0
電 気 機 械 器 具 製 造 業	14,706	13,410	1,296	11.8	11.9	10.6
情 報 通 信 機 械 器 具 製 造 業	1,181	1,107	74	0.9	1.0	0.6
機 械 器 具 等 製 造 業	7,034	6,217	817	5.7	5.5	6.7
そ の 他 (雑 貨 等)	26,067	23,827	2,240	20.9	21.2	18.4

資料出所：厚生労働省「家内労働概況調査」(平成24年)

「構成比 (%)」は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

付表 9 1 派遣労働者数の推移

(単位 人、%)

	一般労働者派遣事業			④特定労働者派遣事業常用雇用労働者数	派遣労働者数 (①+③+④)	派遣労働者数 (常用換算) (①+②+④)
	①常用雇用労働者数	②常用雇用以外の労働者数 (①以外、常用換算)	③登録者数			
平成 7 年度	73,087 (6.1)	112,240 (12.9)	469,339 (7.4)	69,630 (△0.5)	612,056 (6.3)	254,957 (7.0)
12	137,392 (21.7)	264,220 (20.8)	1,113,521 (24.8)	135,451 (115.5)	1,386,364 (29.8)	537,063 (36.1)
13	157,450 (14.6)	313,535 (18.7)	1,449,352 (30.2)	141,111 (4.2)	1,747,913 (26.1)	612,096 (14.0)
14	187,813 (19.3)	354,824 (13.2)	1,791,060 (23.6)	150,781 (6.9)	2,129,654 (21.8)	693,418 (13.3)
15	236,519 (25.9)	368,234 (3.8)	1,986,974 (10.9)	138,887 (△7.9)	2,362,380 (10.9)	743,640 (7.2)
16	274,813 (16.2)	469,034 (27.4)	1,844,844 (△7.2)	146,387 (5.4)	2,266,044 (△4.1)	890,234 (19.7)
17	455,782 (65.9)	626,200 (33.5)	1,933,982 (4.8)	156,850 (7.1)	2,546,614 (12.4)	1,238,832 (39.2)
18	645,767 (41.7)	651,687 (4.1)	2,343,967 (21.2)	220,734 (40.7)	3,210,468 (26.1)	1,518,188 (22.5)
19	741,644 (14.8)	727,512 (11.6)	2,795,999 (19.3)	303,192 (37.4)	3,840,835 (19.6)	1,772,348 (16.7)
20	844,789 (13.9)	806,317 (10.8)	2,811,987 (0.6)	332,230 (9.6)	3,989,006 (3.9)	1,983,336 (11.9)
21	659,970 (△21.9)	614,738 (△23.8)	2,060,756 (△26.7)	298,795 (△10.1)	3,019,521 (△24.3)	1,573,503 (△20.7)
22	649,786 (△1.5)	536,375 (△12.7)	1,771,550 (△14.0)	293,111 (△1.9)	2,714,447 (△10.1)	1,479,272 (△6.0)

資料出所：厚生労働省「労働者派遣事業報告」

注) 1 ()内は対前年度増減比である。

2 常用換算とは、常用雇用以外の労働者の年間総労働時間数の合計を当該事業所の常用雇用労働者の1人当たりの年間総労働時間数で除したものである。

付表 9 2 派遣労働者の性・年齢階級別構成比

(単位 %))

	派遣労働者計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
総 数	100.0	0.2	5.8	14.4	16.4	19.2	15.1	11.1	6.3	3.2	4.5	2.9
女 性	100.0	0.1	4.5	13.9	16.9	21.3	17.4	12.0	7.4	2.5	2.2	1.2
男 性	100.0	0.3	7.5	15.1	15.7	16.5	12.2	10.0	4.9	4.0	7.4	5.1

資料出所：厚生労働省「派遣労働者実態調査」（平成24年）

注）表頭「派遣労働者計」には、年齢階級不明が含まれる。

付表 9 3 労働組合員数及び推定組織率の推移（単位労働組合）

年	女 性			男 性			組合員総数 に占める女 性の割合 %
	労働組合員数 人	雇用者数 万人	推定組織率 %	労働組合員数 人	雇用者数 万人	推定組織率 %	
昭和 45 年	3,201,202	1,089	29.4	8,280,004	2,187	37.9	27.9
50	3,445,776	1,192	28.9	9,027,198	2,470	36.5	27.6
55	3,378,131	1,374	24.6	8,862,521	2,638	33.6	27.6
60	3,393,970	1,545	22.0	8,925,386	2,756	32.4	27.5
平成 2	3,393,343	1,854	18.3	8,800,053	3,021	29.1	27.8
3	3,455,932	1,953	17.7	8,866,952	3,109	28.5	28.0
4	3,521,579	2,002	17.6	8,949,379	3,137	28.5	28.2
5	3,574,348	2,031	17.6	9,012,616	3,202	28.1	28.4
6	3,584,601	2,073	17.3	9,034,866	3,206	28.2	28.4
7	3,569,610	2,076	17.2	8,925,694	3,232	27.6	28.6
8	3,498,477	2,116	16.5	8,832,775	3,251	27.2	28.4
9	3,456,853	2,154	16.0	8,710,741	3,281	26.5	28.4
10	3,384,304	2,140	15.8	8,602,874	3,251	26.5	28.2
11	3,286,265	2,117	15.5	8,420,154	3,204	26.3	28.1
12	3,209,122	2,159	14.9	8,216,682	3,221	25.5	28.1
13	3,085,026	2,196	14.0	8,013,504	3,217	24.9	27.8
14	2,942,622	2,176	13.5	7,765,356	3,172	24.5	27.5
15	2,921,755	2,212	13.2	7,515,368	3,161	23.8	28.0
16	2,838,581	2,222	12.8	7,370,573	3,149	23.4	27.8
17	2,795,110	2,253	12.4	7,239,323	3,163	22.9	27.9
18	2,810,882	2,299	12.2	7,150,417	3,218	22.2	28.2
19	2,848,269	2,326	12.2	7,154,157	3,238	22.1	28.5
20	2,849,209	2,348	12.1	7,139,527	3,217	22.2	28.5
21	2,929,042	2,317	12.6	7,077,020	3,138	22.6	29.3
22	2,962,143	2,311	12.8	7,026,311	3,136	22.4	29.7
23	2,955,802	<2,339>	<12.6>	6,941,547	<3,149>	<22.0>	29.9
24	2,984,327	2,370	12.6	6,846,540	3,157	21.7	30.4

資料出所：厚生労働省「労働組合基礎調査」（各年6月末現在）

総務省「労働力調査」（各年7月）

「推定組織率」及び「組合員総数に占める女性の割合」は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

注）1 単位労働組合とは、単位組織組合（下部組織をもたない組合）と単一組織組合（下部組織をもつ組合）の最下部組織である単位投労働組合とをそれぞれ1組合としたものである。

$$2 \text{ 推定組織率} = \frac{\text{組合員数}}{\text{雇用者数}} \times 100$$

3 平成23年の雇用者数及び推定組織率は、平成24年4月に総務省から公表された「労働力調査における東日本大震災に伴う補完推計」の平成23年6月分の推計値及びその数値を用いて計算した値である。時系列比較の際は注意を要する。

付表 9 4 産業別労働組合数及び組合員数（単位労働組合）

産 業	組 合 数	組 合 員 数		組合員総数 に占める女 性の割合	女性組合員 の産 業 別 構 成 比
		総 数	女 性		
		人	人	%	%
全産業	54,773	9,830,867	2,984,327	30.4	100.0
農業、林業、漁業	406	13,055	1,265	9.7	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	91	5,112	624	12.2	0.0
建設業	2,751	830,545	59,114	7.1	2.0
製造業	12,429	2,695,254	434,352	16.1	14.6
電気・ガス・熱供給・水道業	1,338	186,772	25,398	13.6	0.9
情報通信業	1,703	388,983	76,720	19.7	2.6
運輸業、郵便業	9,085	873,408	81,696	9.4	2.7
卸売業、小売業	5,944	1,210,000	608,594	50.3	20.4
金融業、保険業	2,980	733,736	362,846	49.5	12.2
不動産業、物品賃貸業	285	28,504	7,909	27.7	0.3
学術研究、専門・技術サービス業	1,321	146,444	27,482	18.8	0.9
宿泊業、飲食サービス業	452	142,646	72,617	50.9	2.4
生活関連サービス業、娯楽業	651	111,742	51,104	45.7	1.7
教育、学習支援業	3,694	543,114	292,903	53.9	9.8
医療、福祉	3,515	480,462	369,688	76.9	12.4
複合サービス事業	1,325	269,715	71,277	26.4	2.4
サービス業（他に分類されないもの）	1,702	180,818	36,540	20.2	1.2
公務（他に分類されるものを除く）	4,337	928,719	384,824	41.4	12.9

資料出所：厚生労働省「労働組合基礎調査」（平成24年）

「組合員総数に占める女性の割合」及び「女性組合員の産業別構成比」は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局作成。

注) 1 付表93の注) 1参照

2 全産業には分類不能の産業を含む。